

MESHSTATSアプリケーションアイデアソン2023
インプットセッション

森林×メッシュスタッツで森林・林業産業の課題解決

株式会社おおいたCELEENA

テーマ：森林×メッシュスタツツで森林・林業産業の課題解決

- 日本の森林面積は国土の2/3に当たる約2,500万haであり、世界有数の森林国。森林蓄積はスギ、ヒノキ等の人工林を中心に毎年約6千万m³増加し、現在は約54億m³。
- 面積ベースで人工林の半分が50年生を越えて成熟し利用期を迎えている。この豊富な資源を有効活用すると同時に、循環利用に向けて計画的に再造成することが必要。
- 一方で、森林の約6割は山村に位置し、山村の住民(全人口の3%で約400万人)がその管理を担っている中、過疎化・高齢化により就業人口が全国に先行して減少している。



- 森林蓄積量は増加しているのに対して、山村地域の人口が少ないため、山村等の里山林は保全管理及び利用推進がそれほど進んでいません。
- 今後、人口減少が見込まれる我が国において、山村の保全管理及び利用推進が進まなければ、「国土の保全」「水源の涵養」「地球温暖化の防止」「生物多様性の保全」「木材等の林産物供給」などの多面的機能の発揮ができない可能性が高まっています。
- その中で、森林の多面的機能を発揮できるためのアプリケーションについての検討をお願いします。
- 今回のテーマでは、特定の地域を扱うものでも構いませんし、日本全土を捉えるものでも構いません。

テーマ：森林×メッシュタツツで森林・林業産業の課題解決 参考資料

■森林活用等に関する調査

令和3年度 森林・林業白書(林野庁)

<https://www.rinya.maff.go.jp/j/kikaku/hakusyo/r3hakusyo/index.html>

森林・林業・木材産業の現状と課題(林野庁)

https://www.rinya.maff.go.jp/j/kikaku/genjo_kadai/

森林・林業統計要覧2022(林野庁)

https://www.rinya.maff.go.jp/j/kikaku/toukei/youran_mokuzi2022.html

かながわの森林・林業(神奈川県)

<http://www.pref.kanagawa.jp/docs/xp8/shinrinsaisei/kanagawanosinrinringyou.html>